

増野家文書

兼清公御入家当日次第書

増野家文書

8-6

益田氏三十一代益田房清が益田家に入った当日の式次第で、その立案文である。綿密な打ち合わせをした跡が見え、行動のいちいちが示されて興味深い。

三十代就恭に子がなく、妹に継がせることにして、毛利一門から養子を迎えることになった。吉敷毛利という。この家から古くは元祥の子、(問田)益田景祥の室に入り、幕末には親祥が(須佐)益田家に入っている。

入家するとき、就恭の妹桑子は六歳、房清は九歳である。時期はいまの八月中旬にあたり、場所は萩の益田家本邸である。

八年が経ち、結婚直前に桑子が死んだ。十四歳でまことに薄幸の人といえる。房清は佐世氏と結婚し孝子が生まれた。またも男の子は生まれなかった。孝子は幕末悲劇の人となった親施の母(仙相院)である。

式次第は江戸時代の知識に乏しいのでわからないことが多い。特に冠婚葬祭の儀式も現代は簡略化されて、一般には見る事が出来ないようになった。このめでたい式日に「熨斗」が活躍するが、須佐にもアワビなどが多くいたものか、「のし」は須佐で作られたものか、すべては文献を頼るしかないが、この古文書をもとに少しずつ調べてみたいと思っている。不可解な事が多く、字も満足に読めない不学の者、ご指導を仰ぎたいと思います。

城 一 昭 人

兼清公御入家当日次第書

寛政拾貳(二八〇〇)庚申五月廿九日
兼清(のち房清)公御入家当日次第書

御入家当日次第書

- 一 御式台戸障子はづし候事
- 一 御式台石壇折廻しに下座敷敷候こと
- 一 御門内左右、御式台前左右、立砂・水田子(桶)・具器共に仕構え候事
- 一 御門外へ付番差出し候事
- 一 但し御馬屋中間式人印羽織、大小を帯し候事
- 一 御門開手、組侍式人上下着用、股立を取り、御入家の節、なお(毛利)外記様御往來の節御本門をひらき、左右へ下座仕り候事
- 一 御門頭中、組老人、上下着用にて御門番所出勤仕り、御入家の節、なお外記様御出の節、御披きの節、下座所へ罷り出候事
- 一 御門下番、組中間式人印羽織着用、大小を帯し棒を持ち、御門番所の前下座、筵を敷き、その上へ罷り出候事
- 一 御脇手御傍居、左の通り
 - 一 益田清之介様 佐世卯之介様
 - 一 益田頼母様 益田市正様
 - 一 益田為之丞様 周布左平太様
 - 一 益田左智蔵様 佐世 旅殿
 - 一 刺賀治部左衛門殿 佐伯多門殿
 - 一 栗山幸(孝)庵老 品川似水老
- 一 早朝、若旦那様より御入家の御祝儀使者差し越され候節、御奏者出会い、御使者の間へ請し(通しカ)御目録受け取り、御祝物、介添より此御方持ち運び人請け取り、使者の間へ直し、御使者と御奏者同道仕り、付替えの間へ通し、煙草盆差出させ、御吸物御酒御肴一種差し出され、当役中御用人罷り出挨拶仕り候、介添、大番引受け、小式台へ通させ御

吸物・御酒・御肴一種差し出させ候

御使者抜き候節、御奏者例の通り下の板の間へ送り候事

付り 下され物の儀は、御使者へ金百疋、介添へ銀弍匁の御目録下さ
れ候事

付り 才料(宰領)・持夫并に使いの者、御式台前より案内者を付け、
上御用所通させ御肴御酒下され候、左候て才料へ銀壹匁、持夫へ千疋
宛下され候に付き差し出し候事

付り 上御用所引受け挨拶人、但し侍老人、通い中間三人、引当候事

付り 御使者往来共御本門を開かせ候事

付り 御式台より御祝い物取り揚げ、組侍式人引当候事

付り 小式台、町通い式人

御入家刻限朝六つ半時、此御方御入家方より、外記様御入家へ手紙を
以て乞合の上、付番御殿中間式人御彼方へ差し越し置き、御供揃いを
見請、老人罷り帰り注進仕らせ、御駕籠へ召させられ候段見請け、老
人罷り帰り注進仕らせ、小繰ケ埵(高勾麗埵)へも付番仕り、御門前付
番もこれ有り、追々注進仕らせ候事

御入家の節、御本門を抜き、御門内東の方、御家老・当役中、其の外
詰懸り侍中、市中住宅御家来中罷り出、御取り次ぎ披露仰せ付けられ
候事

御末家中様御迎えとして、御式台下の板の間へ御出成られ候事

御式台詰め居の面々并御式台下、下座敷へ御出迎え仕り候事

付り 本町より御待ち請けとして御先へ罷り越し候者の儀は

若旦那様へ御側中罷り出候所へ差し出し候事

御駕籠御式台下座敷迄召させられ、御座敷へ入らせられ候節、御付当
番の御用人御先立ち仕り、御納戸役御刀を持ち上げ、廊下通り御小書
院上の間へ一応御着座遊ばされ、

旦那様先き達て同所御土居御相對遊ばされ、御詰居御親類中様、其の
外御出御挨拶これ有り、御家老・当役中、御三之間御勝手口へ罷り出、
御目見仕り罷り下り候、御のし御側小姓持参、若旦那様へ差し上げ罷
り下り候こと

御供道具引き渡しこれ有り候に付き、引請けとして大野九郎右衛門罷

り出、持ち運び人中間引当置き、請け方仰せ付けられ候事

御供侍分、小式台より大番老人出會い、同道にて付け替えの間へ通さ
せ、御供の御家老、上廊下口に控え居、此処へ大番老人出會い、同道
にて付け替えの間へ通させ、煙草盆差し出させ候事

付り 御奏者引き請け挨拶仕り、町通い四五人引当差し出し候事

御供中間分、案内者を以て上御用所へ通させ、引請け組侍老人、通い
中間五人ほど引当の事

外記様へ組付衆御頼み入れを以て、若旦那様今日御出になられ候處、
直ぐ様留め置かれ、御入家の式御調い成られ候段仰せ進められ候事

御家内様御奥御広間、上の間御揃い成られ、其の外御仕構え相成り、
御裏年寄、新廊下口唐戸外迄罷り出候、左候て、御宜き候事旦那様へ
申し上げ、若旦那様御同道にて、新廊下通り、御奥へ御通り遊ばされ、

御用人御先立ち仕り、新廊下行き詰めに控え引き取り候、御広間上の
間へ御通り、若旦那様御客居へ御着座、其の外御家内様、御主居御着
座成られ候事

御屠御熨斗持ち出し、御家内様へ差し上げ候事

付り 御熨斗御順左の通り

若旦那様

旦那様

お桑様

右の通り差し上げ候事

右御熨斗相済、若旦那様御事御中立ち成され、御奥御居間へ入らせら
れ御控え成され候事

御結納の御祝物二種一荷、女中持ち出し候、広間上の間南の方へ寄せ、
ならべ置き、御詰広間へ、御目録、御屠持出し、御間の間にて披露申
し上げ、相済み御樽・賄、女中取り下げ候事

御熨斗御屠持ち出し御家内様へ差し上げ候事

御熨斗御順

お桑様

旦那様

右の通り差し上げ候事

- 御結納済ませられ、早速外記様へ、当役手紙を以て御知らせ仰せ付けられ候事
- 一 右相済み 若旦那様へ申し上げ、御広間御先座へ御出成され候事
- 一 若旦那様より御家内様への御入家の御祝い物、御広間上の間へ女中持ち出し、組付け置き、旦那様御太刀折紙、御頼み入り衆持参、御前通り組付け置き、御披露相成り、取り下げられ候、
- 一 左候て、お桑様への御目録持参、御手へ上げられ御頂戴相済み、取り下げられ候上、女中罷り出、御祝い物残らず取り下げられ候事
- 一 御家内様、鱧の御吸物、組付け三献、女中口にて差し上げ、長柄御銚子加、女中持ち出し、御家内様御盃成され候事
- 一 付り 三献御順左之通り
- 一 旦那様 御始
- 一 若旦那様
- 一 旦那様
- 一 お桑様
- 一 旦那様 御納
- 一 右の通り御盃済ませられ、御吸物御膳等取り下げ候事
- 一 若旦那様へ御家内様よりの御祝儀物、御広間上の間へ最前の通り、女中持ち出し組付け置き、旦那様、旦那様よりの御太刀折紙、御頼み入り衆持参、若旦那様御手へ御上げ、御頂戴相済み取り下げ、御奥様お松様よりの御目録右同断、お桑様よりの御目録持参、若旦那様御前通りに披露相成り取り下げられ候、左候て女中御祝い物取り下げ候事
- 一 須佐御上方様よりの御使者御目見え、御熨斗下され候
- 一 付り 御裏年寄披露の事
- 一 御詰居の御親類中様、その外御奥へ御通りの上、御熨斗御屠持参、右の御衆中へ御熨斗差し出され、引き続き御介添衆へ熨斗差し出され、相済み、御のし台取り下げ候事
- 一 此の処にて御家老・当役中召し出され、御熨斗頂戴仰せ付けられ、御裏老披露仕り候事
- 一 右相済み、若旦那様御事、御居間へ入らせられ、御熨斗お付きの御用
- 一 人差し上げ候こと
- 一 若旦那様御居間へ、御家内様御出成され、御熨斗差し出され候時、御付きの御用人持ち出し、若旦那様□□(自身カ)旦那様へ差し上げられ、お桑様へ御用人差し上げ、取り下げ候事
- 一 御詰居の御親類中様、その外、脇手衆・御介添衆へも御熨斗差し出され候事
- 一 右相済み、御家内様御披き遊ばされ候事
- 一 若旦那様へ御手水差し上げ、神棚御祈念所、御神本大明神御看経所、御先祖様へ御拝遊ばされ候事
- 一 御屋敷内御鎮守へ、今日は御代拝御用人へ仰せ付けられ候事
- 一 此処にて、外記様御祝儀使者、差し越され候様乞合に及び、御使者入来の節御引請けの次第、先達への御使者同様、尤も御目録の儀は銀三匁下され候事
- 一 付り 才料・持夫の者へ、上御用所に於て取肴・酒差し出し候事
- 一 此御方御家内様より外記様、御家内様への御祝儀使者、只今差し越し候段申し遣わし候上、差し越し候事
- 一 此所にて 旦那様・若旦那様御小書院上の間へ御着座遊ばされ、若旦那様御供の御家老其の外、侍中へ御相對、御熨斗下され候に付き、御熨斗台御通ひ持ち出し、御間の内場込、取り候様これを置き、当役中御用人、御二之間御主居の方相詰め、右御供の面々御奏者引き廻し、中廊下通り□
- 一 (二行脱か)
- 一 御次ぎ縁ケ輪へ付け置き、老人宛同道仕り、御二之間末にて披露仕り、残らず相済み候上、御奏者引き廻し、付間の間へ通させ置き候事
- 一 外記様此の御方へ御出成られ候、時分宜候段、御入家方より彼方御入家方へ、手紙を以て乞合に及び候事
- 一 外記様へ付番差し越し置き、注進仕らせ候事
- 一 外記様御出成られ候に付き、御本門開き候事
- 一 御居相の御親類中様其の外、御式台帳の間より縁類(えんがわ)まで御出迎え成られ候事
- 一 御刀取り御側小姓老人、御式台縁類の外の所、居際まで罷り出候事

一 当役中御用人御式台下の板の間まで罷り出、御奏者并添え聞かせ者、下座敷左右へ罷り出、御奏者御先立ち仕り、上廊下通り、御小書院御通り成られ、御奏者上廊下行き詰めに控え引き取り候事

一 旦那様 若旦那様御小書院上廊下口、長四畳まで御出迎に成られ、御同道にて御小書院上の間御通り成られ、御刀持、御跡より持参、御小書院縁がわ毛氈の上にこれを置き、御詰居の御衆中御出、御挨拶これ有り、御煙草盆差し出し候事

一 御奥御広間へ御家内様お出に成られ、御裏年寄、新廊下口唐戸の外へ罷り出候上、御奥宜しき候段申し上げ、旦那様・若旦那様・外記様、御同道成られ、御用人御先立ち仕り、新廊下通り、御奥へ御通り、御用人新廊下行き詰めに控え引き取り候、御刀持、御跡より持参、新廊下行き詰めに、御裏老受取り、御広間二之間縁ケ輪毛氈の上にこれを置く

一 おお様御広間二之間迄御出迎えに成られ、左候て、同所上の間御着座の上、御親類中様其の外御出、御挨拶これ有り候事

一 御熨斗御屠指し出し、外記様へ指し上げ取り下り、御介添衆へ御熨斗差し出され、程次第、御広間三之間にて御吸物・御酒指し出され候事、外記様御熨斗相済み候上、鱸の御吸物・組付三献、御家内様・外記様へ指し上げ、長柄御銚子加、女中持参御盃これ有り候事

御盃御順

旦那様 御始

外記様

若旦那様

外記様

お桑様

外記様

旦那様 御納

一 右の通り御盃済ませられ、御銚子加、御膳など取り下げ候事

一 右引き続き御吸物・御酒・御肴二種、御家内様御相伴にて差し出され候、御詰居御衆中御出、御挨拶これ有り、相済み御膳取り下り

一 御たばこ盆・御茶差し出され候事

一 右相済み、外記様御奥御披の節、旦那様・若旦那様御同道、お桑様御送り、御出迎えの所までお出になられ候、御刀御裏老持ち出し、新廊下口にて御刀取へ相渡し、同所より御用人御先立ち仕り、北の間縁通りより、若旦那様御居間へ御通り成られ、御刀二之間縁通り、毛氈の上へ置き候事

一 御熨斗御側小姓持参、外記様へ差し上げ相済み、御たばこ盆・御茶差し出され候事

一 右相済み御披の節、

一 旦那様、若旦那様御送り、常の通り、其の外何れも御迎えの節同様の事

一 御披の上、外記様へ御挨拶の為、御使者進めさせられ御式台にて申し置き候事

一 於他人様・衆之丞様より、御歡びとして御使者差し越され候節、

一 旦那様・若旦那様御小書院上の間御出になられ、当役中御用人二之間御主居の方相詰め、御熨斗台御間の内入れ込み、取り候様差し出し置、御使者と御奏者同所にて中廊下通り誘引、御小書院二之間末にて披露仕り、御熨斗頂戴、御召し上げ仰せ入れられ相済み退席、十六畳へ通させ、御家内様よりの御答え、御奏者より申し入れ、同所に於て御吸物・御酒・御肴一種を差し出し、当役中御用人罷り出、挨拶仕り、相済み退出の節、御奏者例の通り御式台下の板の間迄これを送り候事

一 於他人様より此方、御女儀様方へ御屠を以て御歡び仰せ越され候節、御奥御広間においてお桑様御相对、御熨斗下され、お次において御吸物・御酒・御肴一種差し出され候事

一 御奥御広間、御家内様御揃い、御祝いの御料理一汁三菜、御酒・御肴二種并御□□□御菓子・茶差し上げ候、御末家出揃御相伴

一 旦那様御引き遊ばされ曳き候事

一 御詰居衆御介添衆へ、北の間に於て右同様の御料理差し出され、旦那様御曳き出足遊ばされ、当役中御用人追々挨拶仕り候事

一 若旦那様御供の御家老其の外、侍中へ、御式台、付け替えの間に於て一汁二菜の御料理・御酒・御肴二種、御菓子まで指し出し候

一 御奏者引請け挨拶仕り、当役中御用人中追々挨拶仕り候事

付り 町通い引当指し出し候事

付り 御家老其の外、侍中并御先へ参り候三人へも、御祝い成られ金
□□宛の御目録頂戴仰せ付けられ候間、差し出し候事

付り 御供中間分へ軽き二汁二菓の御料理・御酒、上御用所において
指し出し、組侍老人引請挨拶仕り、中間通いにて指し出し候、相済み
候上、御道具の者・御小人の者へ、御家老の若党へ銀老匆宛、其の外
中間中へ千疋宛の□□(目録カ)下され候に付き指し出し候事

付り お供御介添衆の供、御料理下され物同断
右御供中へ御会釈一円相済み、披き候節、御式台前より案内の者を付
け、御裏門へ披き候事

御詰使者御断にて□□候事

若旦那様御事

御家内様御居間々々へ御出遊ばされ、御熨斗指し出され候儀は、御間
相の時分御出ならる可く候事

一 旦那様、若旦那様・外記様へ御出なられ候、前方、御入家方より御彼
方御入家方へ手紙を以て乞合の上、御父子様御一同にお出遊ばされ候
事

付り 御供侍四人、客老御駕籠、脇兩人宛御添、肩衣の事

付り 若旦那様御供、右の外に御家老一人、上下三人にて召連れられ
候事

付り 若旦那様御介添組付衆老人御出の事

一 旦那様、

一 若旦那様、本町済ませられお披の上、早速大旦那様より御飲使者の大
番老人、御女儀様方より同断一人、外記様へ指し越され候事

一 此御方御女儀様方より御屠を以て於他人様へ御飲び仰せ進んじさせら
れ候事

一 外記様・御家老中・御用人中、此御方へ御飲として罷り出、御奏者引き
請け、付け替えの間へ通させ置き、当役中御用人中出会い挨拶仕り、
左候て、

一 旦那様・若旦那様・お桑様御奥御広間御出遊ばされ、年寄中・御用人、
新廊下口六畳へ罷り出、相詰め、御熨斗台御屠指し出し、御間の内、

一 入れ込み取り候様指し出し□、付け替えの間より右の面々御奏者同道、
御次ぎ北の間より新廊下通り、御奥御広間入り口、六畳へ控えさせ置
き一人宛御奏者引き廻し、二之間末にて披露仕り御熨斗頂戴相済み、
先座へ付け置き

一 追々残らず右の通り相済み候上、最前の通り御奏者同道、付け替えの
間へ通させ、御吸物・御酒・御肴二種差し出し、当役中御用人出会い、
挨拶仕り相済み、披き候節、同所廊下迄これを送り、御奏者例の通り
御式台下の板の間迄送り候事

付り

一 若旦那様御部屋格別にこれ無く、御居間ばかりにて候故、御家内様御
一所にて御相對成られ候段、御用人より挨拶の事

一 翌日に相成り若旦那様御由緒の面々、御飲びとして罷り出候節は、若
旦那様御小書院に於て御相對、御熨斗下され候、御奏者披露仕り候、
二之間御主居の方へ、当役中御用人罷り出、相詰め候事

付り 相済み候上、付け替えの間に於て御吸物御酒

(この行、脱)

一 此御方、御家老・当役中・御用人中、外記様へ御飲びとして罷り出候事
惣て御知らせの儀は、御養縁如此御願い仰せ出られ候節の通り、右知
らせ仰せ付けられ候事

付り 岩国屋敷へ御頼み入れの事

賢光院様へ御使者の事

京都松波様へ御状知らせの事

一 御夕飯後、御家内様御奥御広間御揃い成られ、御吸物・御酒差し上げ、
此時御結納の御肴(こんぶ、するめ)同上御酒差し上げ候事

一 御夕飯後夜中の間、

一 若旦那様御居間に於て、御家老・当役中召し出され御目見、御熨斗頂
戴仰せ付けられ、御付きの御用人披露の事

一 右引き続き、

一 若旦那様御付きの御用人・御側中召し出され御目見、御熨斗頂戴仰せ
付けられ、此時御付き御用人、入れ替わり披露の事

一 間相次第、

お桑様御部屋へ旦那様御出遊ばされ、御結納済ませられ候につき、御熨斗取らせられ候事
 一 付り 当日御間相有らせられず、追って御出成られ候時は、御熨斗・御吸物・御酒・御肴二種指し上げ候事
 一 春日社へ若旦那様より百疋の御初穂にて、大番老人御代参仰せ付けられ御久米受け帰り候事
 一 丹悟寺、御先祖様方へ御催相にて百疋の御香典にて、大番一人御名代仰せ付けられ候事
 一 須佐に於て松崎宮・御山稻荷社吉祥閣は百疋宛御初穂にて、大番一人御名代仰せ付けられ候事
 一 大濠寺・紹孝寺・心光寺、賢照院御先祖様方御催相にて百疋宛の御香典にて、大番一人御名代仰せ付けられ候事
 一 右須佐にて御名代事御用所より沙汰相成り候事
 一 須佐に於て旦那様へお知らせのため、御次ぎ番一人御目見仰せ付けられ、指し立てられ候事
 一 付り 御奥様・お桑様へ職座より申し上げ相成り候儀、此者より御用所へ申し達し候事
 一 御結納祝物の御酒・御肴、須佐に於て旦那様・御奥様・お松様、お桑様より御取り分け成され進めさせられ候、尤も御付き神原浄御使いにて進めさせられ候に付き右飛脚便を以て指し越し候事
 一 若旦那様より
 一 旦那様・御奥様・お松様御入家の御祝儀、須佐に於て夫々披露相成り候様、御用人・御裏老へ御用状相添え即日飛脚を以て差し送り候事
 一 須佐に於て旦那様・奥様・お松様、当日御料理、爰元御同様相調差し上げ候様仰せ付けられ候段、兼ねて職座より申し上げ、相調差し上げ候様仰せ付けられ候事
 一 付り 右の趣、御用所より申し遣わし、猶御献立御台所方より御部屋御台所方へ書状相添え、兼ねて差し送り候事
 一 御入家御礼成られ、御家老・当役中へ、追て御料理御相伴仰せ付けら

一 候、其の外、詰め懸かり侍中へ取肴・御酒頂戴仰せ付けられ候事
 一 同断に付き御内部屋老女中へ、追って御料理頂戴仰せ付けられ、其の外惣女中へ取肴・御酒頂戴仰せ付けられ候事
 一 御入家済ませられ候段、御家来中へお知らせ仰せ付けられ、爰元詰め懸かり御家来中、并市中住宅御家来中、聞懸け、御歎として御用所出伺い仰せ付けられ候事、詰め懸り御家来中、市中住宅御家来中、御入家の御祝儀申し上げべきため、追て召し出され、上々様方へ明暮の格を以て御礼銭差し上げ、御奥御広間に於て、上々様方御一所にて御目見、御熨斗頂戴仰せ付けられ候事
 一 付り 引き続き御中間中へ御通りへも御目見仰せ付けられ候事
 一 御内部屋女中御目見御熨斗の事
 一 須佐御家来中一格切りの披露状を以て聞き懸け、御歎の御帳仰せ付けられ上々様方へ明け暮れの格を以て御礼代差し上げ出伺い仰せ付けられ候事
 一 付り 町浦・地方、兼ねて御案内申し上げ候面々、右同断
 一 御家来中一格切り惣代を以て、御歎申し上げ度段、願い出候わば差し免さる可く候事
 一 御詰め御親類様方御五つ目迄御頼み相成り、御詰め成られ候事

完